

回答人数 8名/無回答の場合は人数に換算しない

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	基準上正しいスペースを確保している。人数が多いときは工夫が必要と思われる。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	1	児童数:職員数を2:1で配置に努めている
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	2	・駐車場より階段があり歩行に時間のかかる児童は玄関前に下車する対応をしている ・トイレではオムツ交換など大人の助けを必要とするときにせまく身動きが取れず不便さを感じる
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	1	収納スペースが狭く子供達の荷物管理が自分らでスムーズにできずにいる
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	2	毎日の朝礼で振り返りがなされている
	6	保護者等向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	1	毎年、公表をおこなっている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	2	している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	3	検討中
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	毎月のミーティング、定期的な研修の機会を設けている
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	半年に1度保護者と面談を行い作成している
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	1	標準化されたアセスメントツールは今後検討する
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	1	日々の活動を職員同士で話合って共有している
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	児童の人数や障がい特性に応じて固定化しない工夫をおこなっている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	2	

の 提 供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	休日には公園や児童館など時間を多く摂り飽きさせない工夫をおこなっている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	7	0	1	子ども1人1人のニーズに合わせて作成している
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	3	ホワイトボードなどを使って活動内容や児童の様子などを確認してもらっている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	2	送迎等の関係で終礼の実施の有無がある
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	個別支援記録表に毎日記録をつけている

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	0	半年に1度保護者と面談を行い作成している。また必要に応じてモニタリングの見直しを計っている
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	1	児童発達支援管理責任者が対応している
関係機関や保護者との連携	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	2	2	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	0	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	1	0	
	25	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	2	保育園などと連携して情報共有に努めている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	1	現在、該当者はなし
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	児童発達支援センターとの連携はあるが、研修の実施はない
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	5	機会を見つけて児童館などに行き、交流を行っている
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	3	市の協議会への参加を行っている
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	送迎の際に保護者と児童状況について共有を行っている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	1	2	現在は行っていないが、今後検討する
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	支援内容や負担金は説明を行っているが、運営規定については説明は行っていない
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者から悩み相談があればその都度助言等を行っている

35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	4	現在は行っていないが、今後希望あれば検討する
----	---	---	---	---	------------------------

	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情があった場合は親切丁寧に対応することを心掛けている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	月に1度、便りを発行して配布している
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	8	0	0	情報漏洩に注意して書類を取り扱っている
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	カードを使い視覚で伝達しやすく工夫を行っている
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	5	小規模運営の為、事業所内で留めている。ボランティアの受け入れは行っている
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	1	0	マニュアルは作成して職員に周知しているが保護者には周知がまだ行われていない
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	1	年に1度、避難訓練を実施している
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	1	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0		虐待防止研修の積極的な受講を行っている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	1	実施は今後行っていく